

第1037回教育委員会

平成29年2月16日
県庁舎教育委員会

1 開 会 午後2時

2 会議録署名委員の指名

3 会期の決定

4 報 告

- (1) 平成28年度山形県公立高校生のボランティア活動実態調査について
(文化財生涯学習課・生涯学習振興室)

5 議 題

議第1号 山形県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則の設定について (高校教育課)

議第2号 教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任し又は専決させる規則の一部を改正する規則の制定について (総務課)

議第3号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見について

議第3号の1 平成29年度山形県一般会計予算のうち教育委員会に関する事務に係る部分 (総務課)

議第3号の2 平成28年度山形県一般会計補正予算(第5号)のうち教育委員会に関する事務に係る部分 (総務課)

議第3号の3 知事等及び職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (総務課)

議第3号の4 山形県職員等の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案 (総務課)

議第3号の5 職員の勤務時間に関する条例等の一部を改正する条例案 (総務課)

議第3号の6 山形県職員等の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例案 (総務課)

議第3号の7 山形県立学校職員及び市町村立学校職員給与負担法に規定する学校職員の定数に関する条例の一部を改正する条例案 (総務課教職員室)

議第3号の8 山形県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案 (文化財・生涯学習課)

議第4号 山形県文化財保護審議会臨時委員の任命について
(文化財・生涯学習課)

6 閉 会

平成 28 年度 山形県公立高校生のボランティア活動実態調査

調査概要

- 【対象者】 県内公立高校（全日制の課程）3年生全員 7,102名
- 【回答者】 6,911名（回答率97.3%）
- 【調査期間】 平成28年9月中旬～11月上旬
- 【調査方法】 調査紙をホームルーム等で配布し回収

結果

1 高校在学中のボランティア活動経験者率

- 高校在学中にボランティア活動を行った生徒は78.5%【83.4%(H27), 77.8%(H26)】
 - ・ 学校の活動としてボランティア活動を行った生徒は72.7%【78.7%(H27), 71.8%(H26)】
 - ・ 学校の活動以外でボランティア活動を行った生徒は33.0%【32.6%(H27), 31.1%(H26)】

2 高校生が取り組んでいるボランティア活動分野

- 最も多くの高校生が体験している活動は、環境整備分野である。(48.6%)
- 女子の活動が多い分野は福祉介護分野(18.5%)である。(男子に比べ+11.3ポイント多い)
男子の活動が多い分野は環境整備分野(53.6%)である。(女子に比べ+9.7ポイント多い)
- 学校以外でボランティア活動に取り組んでいる生徒の方が、多様な活動を経験している。

3 高校生が関心をもつボランティア活動分野

- 全体として最も関心が高い分野は災害支援分野(29.3%)であるが、この3年間で数値は減少してきている【29.3%(H28), 33.2%(H27), 33.8%(H26)】。
- 男子は環境整備(31.0%)・災害支援(30.5%)・体育振興(26.0%)分野に高い関心を持つ。
女子は子育て支援(40.7%)・文化振興(31.6%)・災害支援(28.1%)分野に高い関心を持つ。
- ボランティア活動を経験した生徒のほうが、ボランティア活動に対する関心が高い。

分野ごとの活動内容（例）

- 【福祉介護】福祉施設の清掃、車いすの整備等
- 【子育て支援】学童保育での子どもとの活動、赤ちゃんのお世話等
- 【環境整備】ゴミ拾い、除草、駅の清掃、水質調査等
- 【文化振興】伝統芸能、村祭りの手伝い、文化的イベントの手伝い等
- 【体育振興】地区運動会の手伝い、マラソン大会の手伝い、小中学生へのスポーツ指導等
- 【災害支援】水害の後片付け・清掃、災害復興の支援等
- 【その他】募金活動等、上記の分類以外

平成 29 年 2 月 1 日

山形県教育委員会
(調査機関：山形県青年の家)

I 調査の概要

1. 調査目的

高校生によるボランティア活動の実態を明らかにするための基礎資料とすること。

2. 調査期間

平成 28 年 9 月中旬～11 月上旬

3. 調査対象

山形県内の公立高等学校全日制課程の全 3 年生

4. 回答者数

6,911 名（回収率 97.3%）

※ 調査時在籍者数 7,102 名、調査実施日に欠席した生徒は回答していない。

5. 調査方法

調査紙を全生徒に配布して、ホームルーム等を利用して回答記載の上、回収。

6. 調査事項

- (1) 高校在学中のボランティア活動経験者率
- (2) 高校生が取り組んでいるボランティア活動分野
- (3) 高校生が関心をもつボランティア活動分野

7. 質問内容（調査票は巻末に掲載）

高校在学中の活動歴について、下記内容を質問。

- (1) 「学校全体や学年(年次)・学級でボランティア活動に取り組んだことはありますか」
回答項目：①ある ②ない
- (2) 「生徒会・委員会・部活動などでボランティア活動に取り組んだことはありますか」
回答項目：①ある ②ない
- (3) 「学校の活動以外でボランティア活動に取り組んだことはありますか」
回答項目：①ある ②ない
- (4) 「どの分野のボランティア活動を行いましたか」（該当分野全てを回答）
回答項目：①福祉介護 ②子育て支援 ③環境整備 ④文化振興 ⑤体育振興 ⑥災害支援 ⑦その他
- (5) 「興味あるボランティアの活動は何ですか」（該当分野全てを回答）
回答項目：①福祉介護 ②子育て支援 ③環境整備 ④文化振興 ⑤体育振興 ⑥災害支援 ⑦その他

8. 集計処理

- (1) 質問への回答がなかった場合はその質問への回答を無効として、それらの者を除いて質問ごとに「有効回答者数」を定めた。
※ 本資料各【表】に記載する()内の数字は各質問に対する有効回答者数である。
- (2) 「経験者率及び関心率」＝「質問への該当者数」÷「質問への有効回答者数」
- (3) 質問 1, 2, 3 の 1 つ以上に「①あり」と回答した者を「生活全般における経験者」とした。
- (4) 質問 1, 2 の 1 つ以上に「①あり」と回答した者を「学校の活動における経験者」とした。

Ⅱ 調査の結果

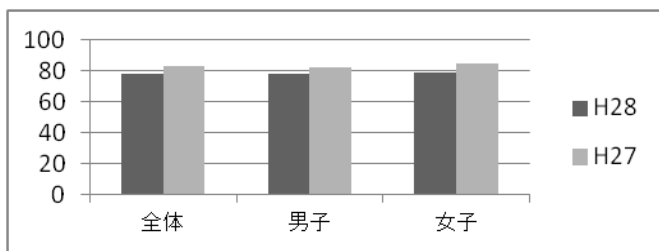
1. 高校在学中のボランティア活動経験者率

【経験者率】とは、高校在学中にボランティア活動を経験した生徒の割合

(1) 生活全般（学校の内外を問わず）における経験者率

- 高校生活全般での経験者率は 78.5%（H27 年度 83.4%, H26 年度 77.8%, H25 年度 79.9%）。
- 西置賜(94.9%)、酒田飽海(89.2%)、西村山(86.1%)、東南置賜(85.4%) 地区居住生徒の経験者率が高い。

【グラフ1：生活全般. 男女別の経験者率】

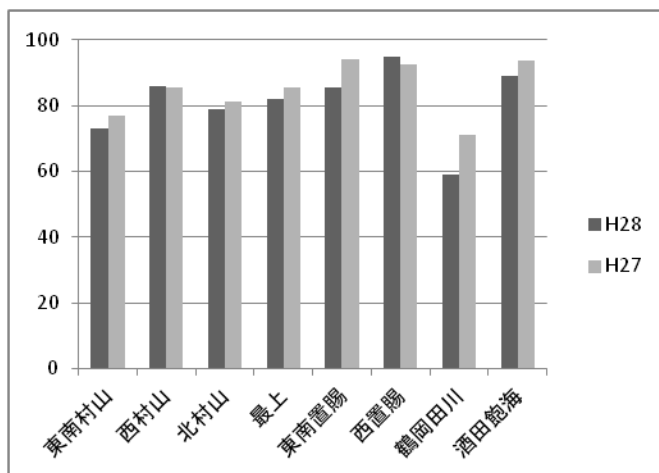


【表1：生活全般. 男女別の経験者率】

性別	H28	H27	増減
全体(6,911)	78.5%	83.4%	▲4.9%
男子(3,359)	77.9%	82.4%	▲4.5%
女子(3,501)	78.9%	84.5%	▲5.6%

※（）内は有効回答者数、性別無回答 51 名

【グラフ2：生活全般. 居住地区別の経験者率】

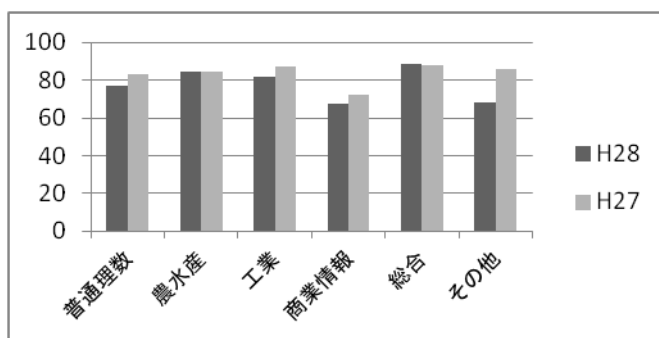


【表2：生活全般. 居住地区別の経験者率】

居住地区	H28	H27	増減
東南村山(1,955)	73.0%	76.9%	▲3.9%
西村山(552)	86.1%	85.6%	0.5%
北村山(562)	79.0%	81.3%	▲2.3%
最上(544)	82.2%	85.7%	▲3.5%
東南置賜(1,047)	85.4%	94.1%	▲8.7%
西置賜(428)	94.9%	92.6%	2.3%
鶴岡田川(982)	59.1%	71.2%	▲12.1%
酒田飽海(833)	89.2%	93.9%	▲4.7%

※ 居住地区無回答 8 名

【グラフ3：生活全般. 学科系統別の経験者率】



【表3：生活全般. 学科系統別の経験者率】

学科系統	H28	H27	増減
普通理数(3,805)	77.1%	83.1%	▲6.0%
農水産(389)	84.6%	84.9%	▲0.3%
工業(1,134)	81.8%	87.3%	▲5.5%
商業情報(641)	67.7%	72.0%	▲4.3%
総合(755)	88.9%	87.8%	1.1%
その他(187)	67.9%	85.6%	▲17.7%

※「その他」学科は、家庭、看護、福祉、音楽、体育の各学科

【表4：生活全般. 居住市町村の状況】※35 市町村

経験者率	100%~90%以上	90%~80%以上	80%~70%以上	70%~
市町村数	7	16	10	2

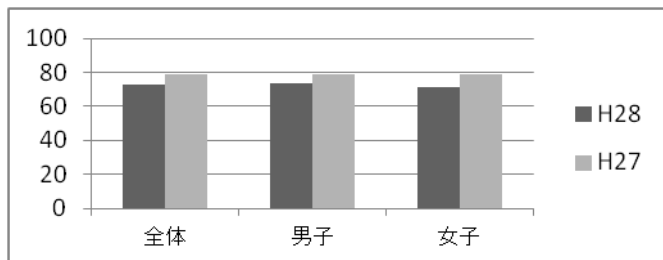
【表5：生活全般. 各学校の状況】※分校を含む 46 校

経験者率	100%~90%以上	90%~80%以上	80%~70%以上	70%~60%以上	60%~50%以上	50%~
学校数	22	8	5	6	1	4

(2) 学校の活動における経験者率

- 全体の経験者率は 72.7% (H27 年度 78.7%, H26 年度 71.8%, H25 年度 75.3%)。
- 西置賜(96.5%)、西村山(91.4%)地区の学校に通う生徒の経験者率が高い。
- 総合学科(81.9%)、農水産系学科(79.7%)所属生徒の経験者率が高い。

【グラフ7:学校の活動.男女別の経験者率】

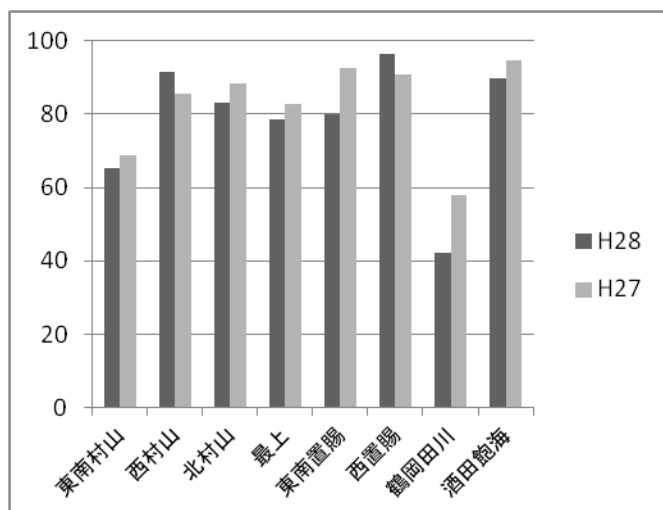


【表 11:学校の活動.男女別の経験者率】

性別	H28	H27	増減
全体(6,908)	72.7%	78.7%	▲6.0%
男子(3,358)	73.6%	78.6%	▲5.0%
女子(3,500)	71.7%	78.7%	▲7.0%

※()内は有効回答者数、性別無回答 50 名

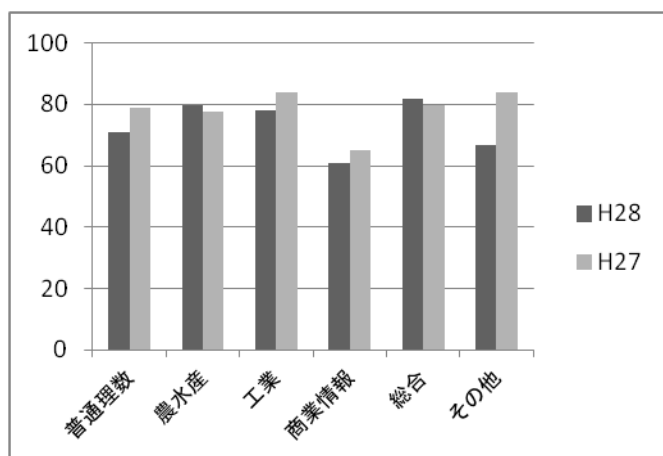
【グラフ8:学校の活動.学校所在地区別の経験者率】



【表 12:学校の活動.学校所在地区別の経験者率】

学校所在地区	H28	H27	増減
東南村山(2,201)	65.2%	68.9%	▲3.7%
西村山(500)	91.4%	85.6%	5.8%
北村山(419)	83.3%	88.5%	▲5.2%
最上(524)	78.6%	82.9%	▲4.3%
東南置賜(1,072)	80.0%	92.5%	▲12.5%
西置賜(374)	96.5%	90.9%	5.6%
鶴岡田川(1,017)	42.3%	58.1%	▲15.8%
酒田飽海(801)	89.8%	94.8%	▲5.0%

【グラフ9:学校の活動.学科系統別の経験者率】



【表 13:学校の活動.学科系統別の経験者率】

学科系統	H28	H27	増減
普通理数(3,803)	70.8%	78.9%	▲8.1%
農水産(389)	79.7%	77.7%	2.0%
工業(1,133)	77.9%	83.7%	▲5.8%
商業情報(641)	61.0%	65.0%	▲4.0%
総合(755)	81.9%	79.9%	2.0%
その他(187)	66.8%	83.8%	▲17.0%

※「その他」学科は、家庭、看護、福祉、音楽、体育の各学科

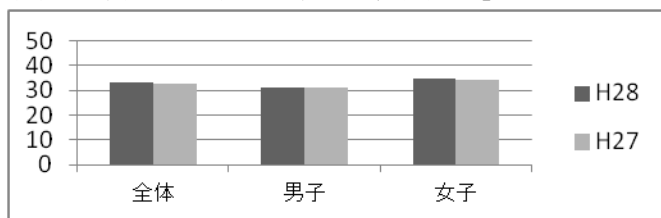
【表 14:学校の活動.各学校の状況】※分校を含む 46 校

経験者率	100%~90%以上	90%~80%以上	80%~70%以上	70%~60%以上	60%~50%以上	50%~
学校数	18	9	4	6	2	7

(3) 学校の活動以外における経験者率

- 全体の経験者率は 33.0% (H27 年度 32.6%, H26 年度 31.1%, H25 年度 28.8%)。
- 女子の経験者率が男子より 3.7 ポイント高い。
- 西置賜地区に住んでいる生徒の経験者率 (46.1%) が高い。
- 工業系学科 (37.5%)、総合学科 (37.0%) 所属生徒の経験者率が高い。

【 図 74 : 学校の活動以外. 男女別の経験者率 】

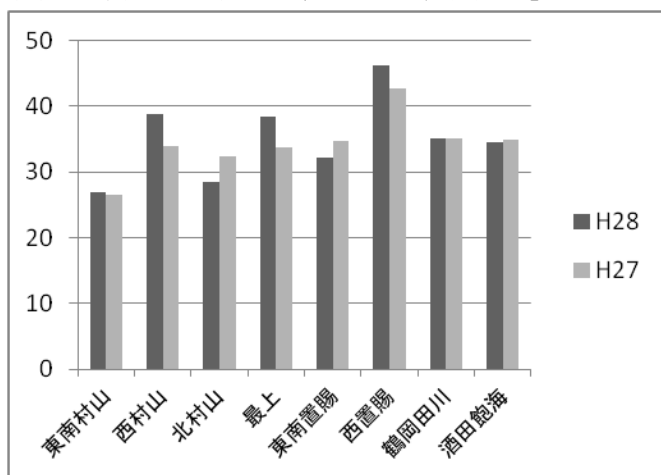


【 表 6 : 学校の活動以外. 男女別の経験者率 】

性別	H28	H27	増減
全体 (6,891)	33.0%	32.6%	0.4%
男子 (3,354)	31.0%	31.0%	0.0%
女子 (3,487)	34.7%	34.2%	0.5%

※ ()内は有効回答者数、性別無回答 50 名

【 図 75 : 学校の活動以外. 居住地区別の経験者率 】

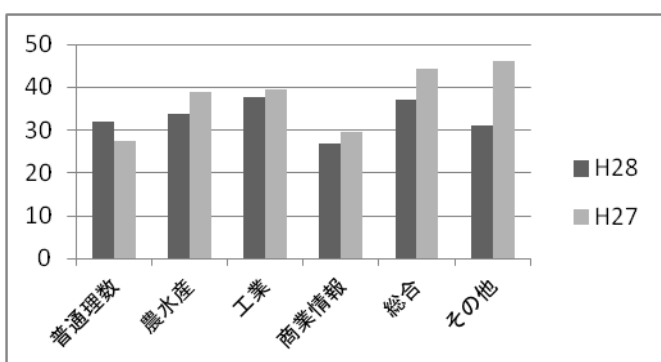


【 表 7 : 学校の活動以外. 居住地区別の経験者率 】

居住地区	H28	H27	増減
東南村山 (1,948)	27.0%	26.5%	0.5%
西村山 (550)	38.9%	34.0%	4.9%
北村山 (561)	28.5%	32.3%	▲3.8%
最上 (542)	38.4%	33.8%	4.6%
東南置賜 (1,044)	32.2%	34.7%	▲2.5%
西置賜 (427)	46.1%	42.6%	3.5%
鶴岡田川 (980)	35.1%	35.2%	▲0.1%
酒田飽海 (831)	34.5%	34.8%	▲0.3%

※ 居住地区無回答 8 名

【 図 76 : 学校の活動以外. 学科系統別の経験者率 】



【 表 8 : 学校の活動以外. 学科系統別の経験者率 】

学科系統	H28	H27	増減
普通理数 (3,793)	31.9%	27.4%	4.5%
農水産 (388)	33.8%	38.8%	▲5.0%
工業 (1,132)	37.5%	39.4%	▲1.9%
商業情報 (639)	26.8%	29.6%	▲2.8%
総合 (752)	37.0%	44.3%	▲7.3%
その他 (187)	31.0%	46.0%	▲15.0%

※ 「その他」学科は、家庭、看護、福祉、音楽、体育の各学科

【 表 9 : 学校の活動以外. 居住市町村の状況 】 ※35 市町村

経験者率	100%~50%以上	50%~40%以上	40%~30%以上	30%~
市町村数	4	12	11	8

【 表 10 : 学校の活動以外. 各学校の状況 】 ※分校を含む 46 校

経験者率	100%~60%以上	60%~50%以上	50%~40%以上	40%~30%以上	30%~20%以上	20%~
学校数	4	6	10	8	10	8

2. 高校生が取り組んでいるボランティア活動分野

(1) 全般的な状況

- 環境整備分野の経験者率(48.6%)が最も高い。
- 福祉介護分野は女子経験者率(18.5%)が高い。環境整備分野は男子経験者率(53.6%)が高い。
- 学校以外でボランティアに活動に取り組んでいる生徒の方が、多様な活動を経験している。
※学校内だけの活動経験者は、福祉介護や子育て支援、文化振興分野での経験が特に少ない。

(2) 活動分野ごとの詳細

① 福祉介護分野 (経験者率 12.9%)

- 女子の経験者率が男子より 11.3 ポイント高い。
- 西村山(17.8%)、西置賜(16.6%)地区居住生徒の経験者率が高い。
- 家庭.看護.福祉,音楽,体育科(26.7%)、総合学科(22.6%)所属生徒の経験者率が高い。

② 子育て支援分野 (経験者率 9.2%)

- 女子の経験者率が男子より 9.6 ポイント高い。
- 西村山(15.4%)、北村山(13.5%)、鶴岡田川(11.6%)地区居住生徒の経験者率が高い。
- 総合学科所属生徒の経験者率(15.5%)が高い。

③ 環境整備分野 (経験者率 48.6%)

- 男子の経験者率が女子より 9.7 ポイント高い。
- 多くの地区で 50%程度の経験者率である。
- 工業学科系統所属生徒の経験者率(62.4%)が高い。

④ 文化振興分野 (経験者率 20.3%)

- 女子の経験者率が男子より 5.8 ポイント高い。
- 最上、東南置賜、北村山、西村山地区居住生徒の経験者率が高い(25%程度)。
- 総合学科所属生徒の経験者率(31.8%)が高い。

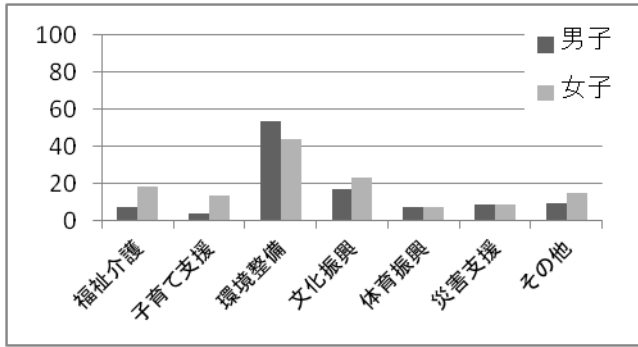
⑤ 体育振興分野 (経験者率 7.6%)

- 男女・居住地区によって経験者率に大きな差はみられない。
- 総合学科(12.6%)、家庭.看護.福祉,音楽,体育科(12.3%)所属生徒の経験者率が高い。

⑥ 災害支援分野 (経験者率 9.0%)

- 男女の経験者率に大きな差はみられない。
- 最上(18.0%)、北村山(15.3%)、西村山(14.1%)地区居住者の経験率が高い。
- 総合学科所属生徒の経験者率(22.4%)が高い。

【 グラフ 10: 男女別の経験者率 】

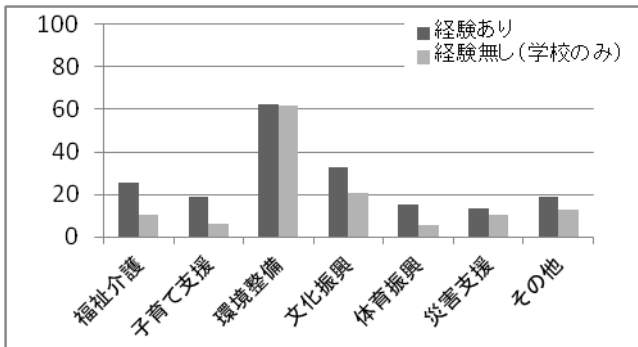


【 表 15: 男女別の経験者率 】

分野	全体 (6,911)	男子 (3,359)	女子 (3,501)
福祉介護	12.9%	7.2%	18.5%
子育て支援	9.2%	4.3%	13.9%
環境整備	48.6%	53.6%	43.9%
文化振興	20.3%	17.4%	23.2%
体育振興	7.6%	7.6%	7.6%
災害支援	9.0%	8.8%	9.0%
その他	12.1%	9.3%	14.8%

※ ()内は有効回答者数、性別無回答 51 名

【 グラフ 11: 学校以外での経験有無別の経験者率 】



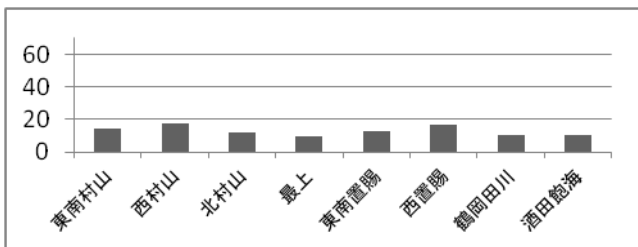
【 表 16: 学校以外での経験有無別の経験者率 】

分野	経験あり (2,274)	経験なし (学校のみ 3,148)	差
福祉介護	25.2%	10.1%	15.1%
子育て支援	19.0%	6.4%	12.6%
環境整備	62.5%	61.5%	1.0%
文化振興	32.8%	20.8%	12.0%
体育振興	15.1%	5.7%	9.4%
災害支援	13.2%	10.1%	3.1%
その他	18.7%	12.9%	5.8%

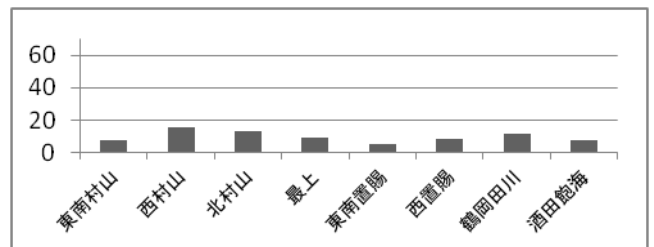
【 表 17: 居住地区別の経験者率 】 ※ ()内は有効回答者数、居住地区無回答 8 名

居住地区	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
東南村山 (1,955)	14.1%	8.0%	42.9%	16.5%	7.6%	8.2%	13.9%
西村山 (552)	17.8%	15.4%	50.2%	24.3%	7.4%	14.1%	15.0%
北村山 (562)	12.3%	13.5%	46.4%	26.2%	11.4%	15.3%	11.9%
最上 (544)	9.9%	9.2%	61.9%	28.9%	11.0%	18.0%	18.9%
東南置賜 (1,047)	12.6%	5.3%	49.9%	27.4%	5.3%	9.7%	8.6%
西置賜 (428)	16.6%	8.4%	69.4%	20.1%	11.2%	6.1%	11.4%
鶴岡田川 (982)	10.7%	11.6%	27.9%	16.1%	5.4%	4.9%	11.3%
酒田飽海 (833)	10.7%	7.6%	66.1%	13.3%	6.4%	2.6%	7.2%

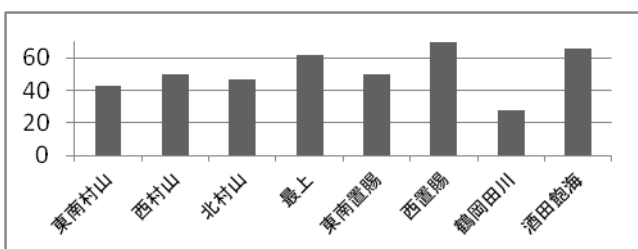
【 グラフ 12: 福祉介護分野. 居住地区別の経験者率 】



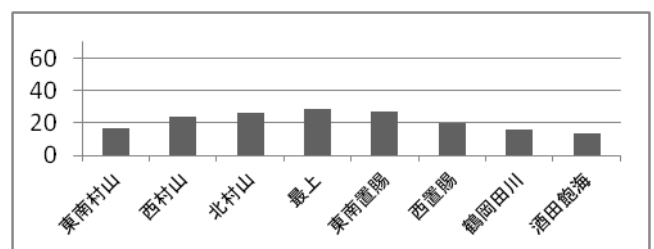
【 グラフ 13: 子育て支援分野. 居住地区別の経験者率 】



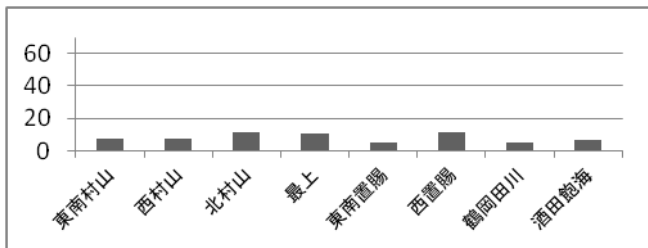
【 グラフ 14: 環境整備分野. 居住地区別の経験者率 】



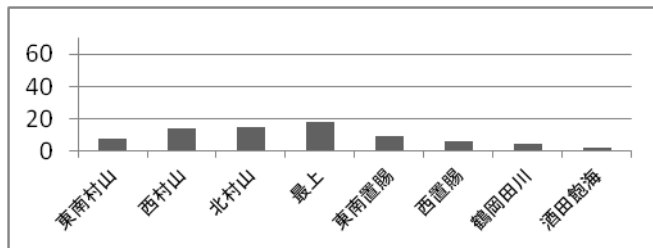
【 グラフ 15: 文化振興分野. 居住地区別の経験者率 】



【 グラフ 16: 体育振興分野. 居住地区別の経験者率 】



【 グラフ 17: 災害支援分野. 居住地区別の経験者率 】

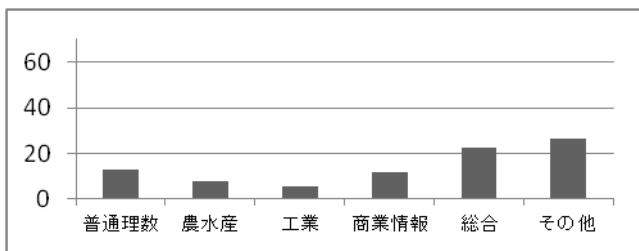


【 表 18: 学科系統別の経験者率 】

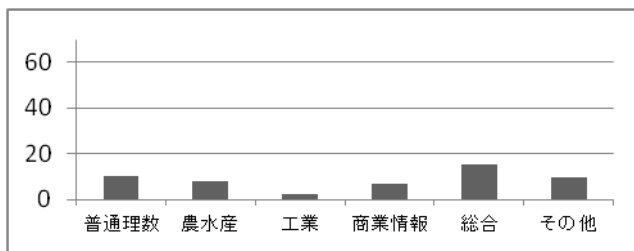
学 科 系 統	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
普通理数 (3,805)	13.2%	10.4%	48.2%	18.8%	8.0%	8.7%	12.4%
農水産 (389)	8.0%	8.2%	54.0%	22.1%	5.1%	3.1%	18.8%
工業 (1,134)	5.5%	2.6%	62.4%	19.6%	4.0%	7.5%	8.5%
商業情報 (641)	12.0%	6.9%	38.1%	19.0%	5.9%	2.8%	9.5%
総合 (755)	22.6%	15.5%	40.4%	31.8%	12.6%	22.4%	13.9%
その他 (187)	26.7%	9.6%	31.0%	9.6%	12.3%	2.7%	16.0%

※「その他」学科は、家庭, 看護, 福祉, 音楽, 体育の各学科

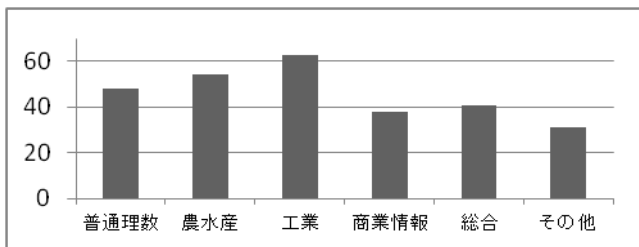
【 グラフ 18: 福祉介護分野. 学科系統別の経験者率 】



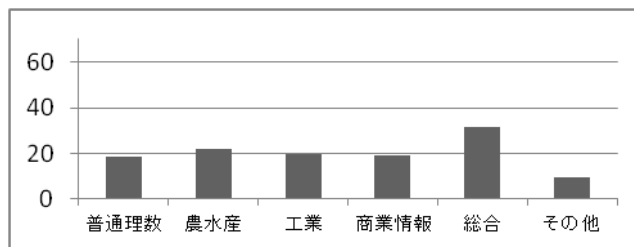
【 グラフ 19: 子育て支援分野. 学科系統別の経験者率 】



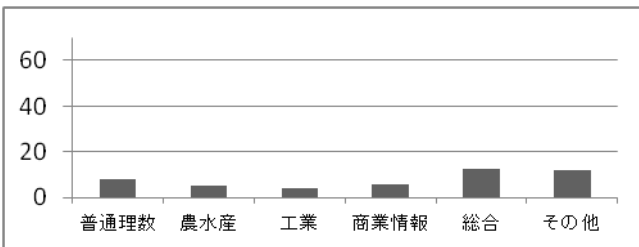
【 グラフ 20: 環境整備分野. 学科系統別の経験者率 】



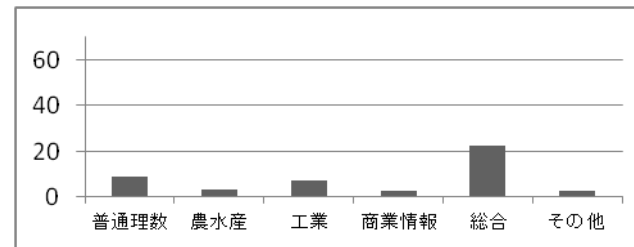
【 グラフ 21: 文化振興分野. 学科系統別の経験者率 】



【 グラフ 22: 体育振興分野. 学科系統別の経験者率 】



【 グラフ 23: 災害支援分野. 学科系統別の経験者率 】



3. 高校生が関心をもつボランティア活動分野

【関心率】とは、関心を持つ分野として選択した生徒の割合

(1) 全般的な状況

- 男女の関心率が大きく異なる分野が多い。男子は環境整備(31.0%)・体育振興(26.0%)分野に、女子は子育て支援(40.7%)・文化振興(31.6%)・福祉介護(22.2%)分野に関心が高い。
- ボランティア活動を経験した分野に対する関心の高まりがみられる。
- 災害支援分野への関心率(29.3%)が最も高いが、この3年間で関心率に変化が見られる。
(H28年度 29.3%, H27年度 33.2%, H26年度 33.8%)。

(2) 活動分野ごとの詳細

① 福祉介護分野 (関心率 15.3%)

- 女子の関心率が男子より 14.1 ポイント高い。
- 家庭、看護、福祉、音楽、体育科所属生徒の関心率(26.7%)が高い。
- 経験すると活動への関心が高まる (経験者の関心率が未経験者より 26.1 ポイント高い)。

② 子育て支援分野 (関心率 26.3%)

- 女子の関心率が男子より 29.3 ポイント高い。
- 総合学科所属生徒の関心率(33.2%)が高い。
- 経験すると活動への関心が高まる (経験者の関心率が未経験者より 37.8 ポイント高い)。
- 経験していないが関心が高い生徒が多い (関心率が経験者率より 17.1 ポイント高い)。

③ 環境整備分野 (関心率 24.9%)

- 男子の関心率が女子より 11.9 ポイント高い。
- 工業系学科所属生徒の関心率(33.2%)が高い。

④ 文化振興分野 (関心率 26.5%)

- 女子の関心率が男子より 10.6 ポイント高い。
- 普通、理数科(30.1%)、商業情報系統(25.4%)、総合学科(25.0%)所属生徒の関心率が高い。
- 経験すると活動への関心が高まる (経験者の関心率が未経験者より 20.4 ポイント高い)。

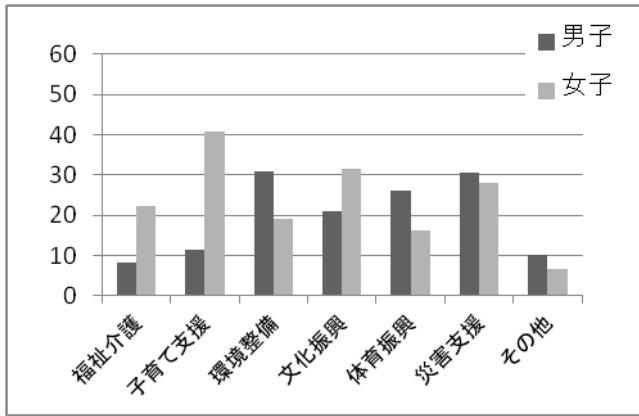
⑤ 体育振興分野 (関心率 21.0%)

- 男子の関心率が女子より 9.8 ポイント高い。
- 経験すると活動への関心が高まる (経験者の関心率が未経験者より 22.1 ポイント高い)。
- 経験していないが関心が高い生徒が多い (関心率が経験者率より 13.4 ポイント高い)。

⑥ 災害支援分野 (関心率 29.3%)

- 男女の関心率に大きな差はみられない。
- 経験していないが関心が高い生徒が多い (関心率が経験者率より 20.3 ポイント高い)。
- この3年間で数値が減少している。(H28年度 29.3%, H27年度 33.2%, H26年度 33.8%)

【 グラフ 24: 男女別の関心率 】

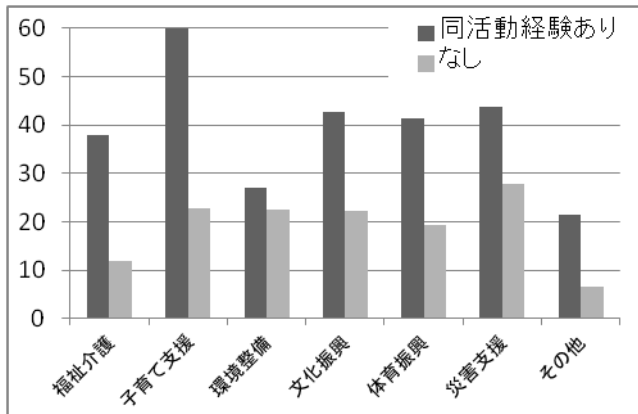


【 表 19: 男女別の関心率 】

分 野	全体 (6,911)	男子 (3,359)	女子 (3,501)
福祉介護	15.3%	8.1%	22.2%
子育て支援	26.3%	11.4%	40.7%
環境整備	24.9%	31.0%	19.1%
文化振興	26.5%	21.0%	31.6%
体育振興	21.0%	26.0%	16.2%
災害支援	29.3%	30.5%	28.1%
そ の 他	8.3%	10.2%	6.6%

※ ()内は有効回答者数、性別無回答 51 名

【 グラフ 25: 同活動経験有無別の関心率 】

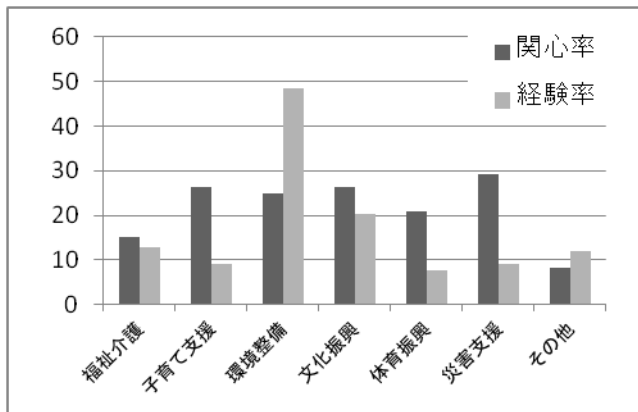


【表 20: 同活動経験有無別の関心率 】

分 野	経験あり	経験なし	差
福祉介護 (894)	38.0%	11.9%	26.1%
子育て支援 (635)	60.6%	22.8%	37.8%
環境整備 (3,360)	27.2%	22.7%	4.5%
文化振興 (1,404)	42.7%	22.3%	20.4%
体育振興 (524)	41.4%	19.3%	22.1%
災害支援 (621)	43.8%	27.9%	15.9%
そ の 他 (837)	21.5%	6.5%	15.0%

※ ()内は同活動経験者数

【 グラフ 26: 分野ごとの関心率と経験者率 】



【表 21: 分野ごとの関心率と経験者率 】

分 野	関心率	経験者率	差
福祉介護	15.3%	12.9%	2.4%
子育て支援	26.3%	9.2%	17.1%
環境整備	24.9%	48.6%	▲23.7%
文化振興	26.5%	20.3%	6.2%
体育振興	21.0%	7.6%	13.4%
災害支援	29.3%	9.0%	20.3%
そ の 他	8.3%	12.1%	▲3.8%

【 表 22: 居住地区別の関心率 】※ ()内は有効回答者数、居住地区無回答 8 名

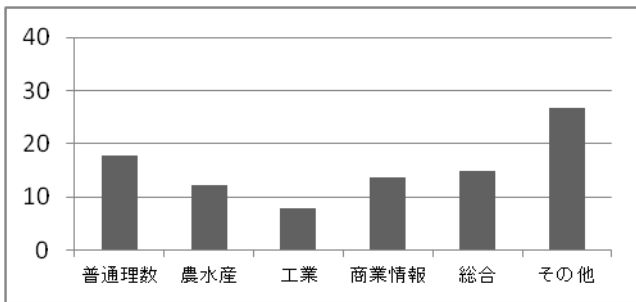
居 住 地 区	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
東南村山 (1,955)	15.7%	26.0%	23.2%	27.9%	24.5%	30.8%	8.0%
西村山 (552)	15.2%	30.6%	24.3%	32.4%	21.4%	23.6%	8.2%
北村山 (562)	13.2%	26.7%	27.0%	26.2%	21.9%	31.7%	6.4%
最上 (544)	17.8%	27.4%	30.3%	31.4%	20.4%	31.4%	9.2%
東南置賜 (1,047)	15.8%	24.0%	24.3%	23.2%	17.5%	31.2%	8.5%
西置賜 (428)	13.8%	28.5%	24.1%	22.4%	23.6%	35.3%	7.5%
鶴岡田川 (982)	13.0%	27.2%	26.7%	25.8%	18.3%	24.8%	9.0%
酒田飽海 (833)	17.2%	23.9%	23.2%	22.9%	18.6%	26.2%	9.0%

【表 23: 学科系統別の関心率】※()内は有効回答者数

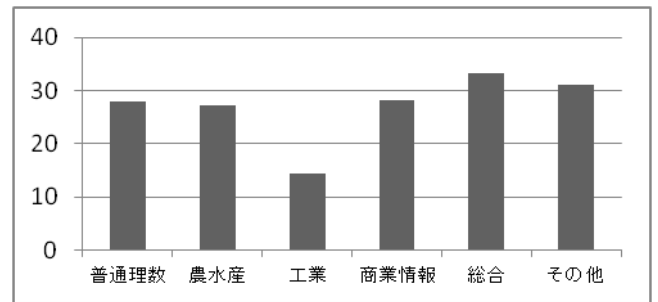
学 科 系 統	福祉介護	子育て支援	環境整備	文化振興	体育振興	災害支援	その他
普通理数 (3,805)	17.7%	27.8%	24.5%	30.1%	20.4%	30.5%	8.0%
農水産 (389)	12.1%	27.2%	21.6%	20.6%	14.9%	27.0%	11.3%
工業 (1,134)	7.8%	14.5%	33.2%	19.0%	22.5%	32.3%	8.8%
商業情報 (641)	13.7%	28.2%	21.1%	25.4%	24.5%	24.6%	8.6%
総合 (755)	14.8%	33.2%	20.9%	25.0%	20.5%	24.0%	7.3%
その他 (187)	26.7%	31.0%	16.6%	19.3%	26.7%	28.9%	7.5%

※「その他」学科は、家庭,看護,福祉,音楽,体育の各学科

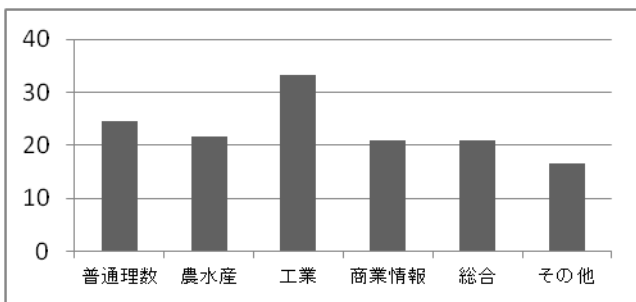
【グラフ 27: 福祉介護分野. 学科系統別の関心率】



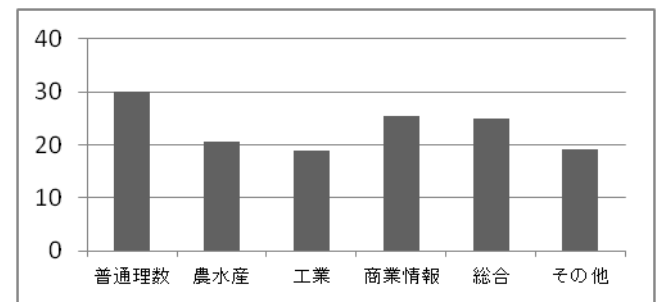
【グラフ 28: 子育て支援分野. 学科系統別の関心率】



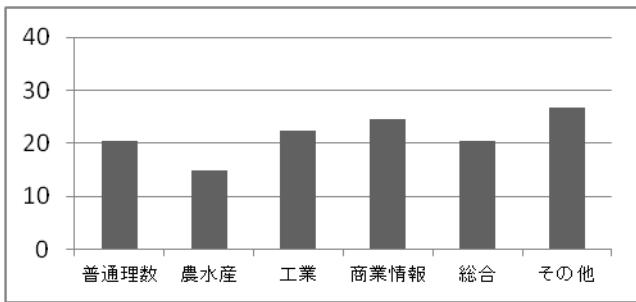
【グラフ 29: 環境整備分野. 学科系統別の関心率】



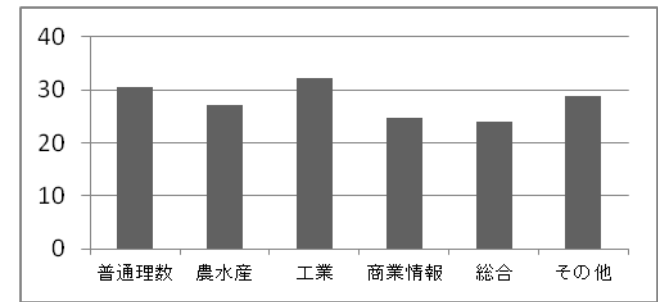
【グラフ 30: 文化振興分野. 学科系統別の関心率】



【グラフ 31: 体育振興分野. 学科系統別の関心率】



【グラフ 32: 災害支援分野. 学科系統別の関心率】



「県内公立高校全日制3年生のボランティア活動」実態調査票

学校周辺の清掃や除草、地域行事等への参加、福祉施設の訪問、独居老人宅の除雪、被災地支援活動など、学校の内外におけるボランティア活動が各地で積極的に行われていますが、その実態を把握するための調査です。ご協力をお願いいたします。

A を記入してください。 高等学校

B を記入してください。 市・町・村

C についてあてはまるものの数字を○で囲んでください。

男	女
1	2

高校に入学してから現在までについて、あてはまるものの数字を○で囲んでください。

質問 1 学校全体や学年（年次）・学級で ボランティア活動に取り組んだことはありますか。

ある	ない
1	2

質問 2 生徒会・委員会・部活動などで ボランティア活動に取り組んだことはありますか。

ある	ない
1	2

質問 3 学校の活動以外で ボランティア活動に取り組んだことはありますか。

ある	ない
1	2

質問 4 質問 1 から 3 までであると答えた人はどの分野のボランティア活動を行いましたか。
該当する項目をすべて選んでください。(ないと答えた人は空欄にし、質問5に進んでください。)

分野の詳しい内容については、裏面の説明を見てください。

福祉 介護	子育て 支援	環境 整備	文化 振興	体育 振興	災害 支援	その他
1	2	3	4	5	6	7

質問 5 興味あるボランティアの活動は何ですか。 該当する項目をすべて選んでください。

分野の詳しい内容については、裏面の説明を見てください。

福祉 介護	子育て 支援	環境 整備	文化 振興	体育 振興	災害 支援	その他
1	2	3	4	5	6	7

質問 6 リーフレットなどを通じて「季節（夏・冬）の体験ボランティア」のことを知っていますか。

知っている	知らない
1	2

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

はつらつとした高校生の姿は地域の元気の源でもあり、多くの方から評価されています。学業や部活動に励むとともに、豊かな地域社会づくりに今後ともご協力ください。

アンケートの記入について

【注意事項】

- 1 設問 A～Cについては、ご記入及び該当する番号を選んでください。
特に、設問Bについては、自分の住んでいる市町村名をご記入ください。
(例:山形市在住→山形 市、庄内町在住→庄内 町、大蔵村在住→大蔵 村)
- 2 質問1から3についてのボランティア活動の内容は、学校周辺や通学路等のゴミ拾い、イベント等への補助、手伝い等幅広い活動があります。
- 3 質問4、5については、活動内容について分類したものです。参考にしてください。
 - 福祉・介護 ……………福祉施設の清掃、車いすの整備等
 - 子育て支援 ……………学童保育での子どもとの活動、赤ちゃんのお世話等
 - 環境整備 ……………ゴミ拾い、除草、駅の清掃、水質調査等
 - 文化振興 ……………伝統芸能、村祭りの手伝い、文化的イベントの手伝い等
 - 体育振興 ……………運動会の手伝い、マラソン大会の手伝い、小中学生へのスポーツ指導等
 - 災害復旧 ……………水害の後片付け・清掃、災害復興の支援等
 - その他 ……………募金活動等、上記の分類以外

山形県の地域を単位とした青少年ボランティア活動は、他県にはあまり例を見ないことから「山形方式」として注目され、「やまがたヤングボランティア」＝「YYボランティア」の愛称で親しまれてきました。それぞれユニークなサークル名を持ち、学校の枠を超えて、地域に根ざした活動を展開しており、中には35年以上の歴史を持つものもあります。

平成28年6月現在で67サークルが活動しています。

会員数は総数で1,122人(うち高校生は507人)が登録されています。

ボランティアサークル一覧

【村山地域(北村山・西村山含む)】 ふれあいマウスの会、ふれあい広場ビッキの会、あすなる、Smile、向日葵、ミルク、☆みつつプロジェクト、チェリーズ、ピエロ、くれよん、きらり、JOKER、、ミニ夢憧布、風ぐるま、りぼん、二十四孝PARTⅡ、

【最上地域】 みつばち、しずく、プライマルプロジェクト、たこムス、つくし会、ふなっ子、ホップステップ、ぎやらくと、SAKEKKO/サケッコ、ヤングサーモンズ、STAFF、INSPIRE

【置賜地域】 防犯交通米沢少年隊、万世友ゆうジュニアリーダー、Ai-Girls、学生と商店街をつなぐあっとストリート、中高生ボランティアサークルにじ、ぼらんていあひろばびよっこ・宮内/沖郷/赤湯、南陽市福祉教育サポーター、地球(テラ)、ドリーム、ハーモニー、友's Qoo Love、北斗、長井組、さくら、あさがお

【庄内地域】 ひろっぴあボランティア、Ben'S、羽黒地域中学生高校生ボランティア、NO-SIDE、くしびギン!、かだんこの会、来夢来人、かざみどり、東北公益文科大学・ボランティアクラブ/託児・読み聞かせサークル/SICT、SUN、active、Enjoy time!、エンジョイチャレンジャー、Niko楽、Jr.Staff四次元ポケット、狩公ボランティアクラブ、清公ボランティアクラブ、立公ボランティアクラブ、四公ボランティア、くじら

ボランティア活動をしたいけれど、どうすればよいかわからない人、迷っている人はご連絡ください。

連絡先 : 山形県青年の家 研修課

TEL:023-654-4545 FAX:023-652-2007

また、<http://www.seinen.jp> にアクセスすると、ボランティアに関しての活動状況がわかります。